株式会社中村基礎

サステナビリティ経営方針

サステナビリティ経営メッセージ Sustainability management policy

土木工事事業だけではなく、汚染土壌浄化事業に積極的に取り組んでいます。具体的には独自に開発した汚染土壌浄化剤を中心に様々な工法を用いて、汚染土壌地下水の対策工事を行っています。
汚染土壌浄化事業では環境問題の解決、土木工事事業では社会インフラの整備を行う中でSDGsに関連する項目に取り組んでまいります。

企業理念

- ◆ミッション：地域社会と環境に貢献する
- ◆バリュー　：地域社会と環境に貢献する理念を共有
- ◆ビジョン：環境事業を中心としたグローバル企業として、国内、海外の環境に貢献できる企業を目指す
- ◆プリンシプル：地域社会や顧客に安心と満足を、技術・信頼・調和

INPUT → OUTPUT → OUTCOME

INPUT：経営資本

- 財務資本：純資産 4.2億円
- 物的資本：東広島工場
- 人的資本：経験豊富な従業員、国家資格保有者
- 知的資本：汚染土壌浄化剤、ISO9001、ISO14001
- 社会関係資本：大手企業との取引実績

OUTPUT：事業活動

	マテリアリティ	取組方針
1	工事品質の維持・向上	土木工事事業の品質確保と技術力向上のため、有資格者を拡充する
2	環境事業の強化	環境に貢献するとした企業理念実現に向け、環境事業の体制強化に取り組む
3	働きやすく、安全な職場環境の提供	働きやすく安全な職場環境の提供のため、労働環境の再整備と従業員の労働安全衛生向上に取り組む
4	環境への貢献	環境保全に配慮した汚染土壌浄化剤の開発により、環境保全・改善に貢献する
5	コンプライアンスの徹底	コンプライアンス研修の継続実施により、従業員の倫理教育を徹底する

OUTCOME：持続可能な社会の実現へ

社会価値・経済価値創出	SDGs	目標値
人材育成	4 質の高い教育をみんなに	2029年 土木施工管理技士1級 2名増 土木施工管理技士2級 2名増
環境貢献からまちづくりを	6 安全な水とトイレを世界中に 11 住み続けられるまちづくりを	2027年 環境事業部 管理職　1名増 研究員　1名増
働き方改革	8 働きがいも経済成長も	2030年 有給休暇取得率 70% 2025年 労働安全衛生にかかる定期的な勉強会の実施
つくる責任 つかう責任	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任つかう責任	2025年 環境保全に配慮した、汚染土壌浄化剤の開発
平和と公正をすべての人に	16 平和と公正をすべての人に	コンプライアンス研修 年1回/受講率 100%

外部環境

マクロ環境

- 社会：カーボンニュートラルへの対応、公共工事の予算減少
- 技術：人材不足による技術承継問題
- 政治・経済：建築資材の価格高騰
- 自然など　：土壌汚染をはじめとする、環境汚染問題の深刻化

ミクロ環境

- 顧客　　　：災害発生による下水普及工事の増加
- 競合先など：後継者不足による競合他社の廃業
- サプライヤー：後継者不足による下請企業の廃業